

8 企業の社会的責任

1. 当社のコンプライアンスに対する取り組み

基本方針

企業は、公正な競争を通じて利潤を追求するという経済的主体であると同時に、広く社会にとって有用な存在であることが求められています。

また製薬企業は、優れた医薬品を開発・供給することにより、世界の人々の健康と福祉に貢献する価値ある存在でなければなりません。

そして製薬企業の一員として当社は、『生命を慈しむ心を貫き、人々の健康に貢献する社会的使命を遂行します。』という企業理念の下、国の内外を問わず、人権を尊重するとともに、すべての法令、行動規範およびその精神を遵守し、高い倫理観をもって行動します。

取り組み

高い倫理観をもって企業行動を展開するために、「杏林製薬企業行動憲章」と「コンプライアンス・ガイドライン」を制定するとともに、コンプライアンス委員会を設置しています。

- (1) 「杏林製薬企業行動憲章」は、企業理念に基づき企業倫理およびコンプライアンスの具現化に向けて制定されたもので、当社の企業行動の原点となるものです。
- (2) 「コンプライアンス・ガイドライン」は、「杏林製薬企業行動憲章」を補完するものであり、健全かつ正当な事業活動を行うための基準を明確化したものです。
- (3) 企業倫理およびコンプライアンス体制を総括管理するため、2004年12月よりコンプライアンス委員会を設置しました。
また、各拠点にコンプライアンス推進担当者を置くことにより、企業倫理およびコンプライアンスの理解・浸透を図っています。

教育研修

企業倫理およびコンプライアンスの理解・浸透を図るべく、社内教育を行っています。

- (1) コンプライアンス担当部署が中心となって、全社的な階層別教育（ex. 新入社員教育、新任管理者研修等）において、企業倫理およびコンプライアンスに関する教育研修を実施するとともに、当社の役員および従業員に対する啓蒙活動を展開する。
- (2) 各部門で実施する職能教育等において、企業倫理およびコンプライアンスに関する内容を盛り込み、従業員の理解・浸透と業務への反映を図る。
- (3) 毎年11月をコンプライアンス強化月間として、全社でその浸透に努めております。

2. 当社のリスク管理に対する取り組み

基本方針

リスク発生の予防に係る管理体制の整備及び発生したリスクに適切に対応し、会社を与える損害を最小にすべく、リスク管理を推進します

取り組み

リスクの発生予防に係る管理体制の整備、発生したリスクへ対応するため「リスク管理委員会」を設置いたしました。同委員会の役割は以下のとおりです。

- (1) 潜在リスクを把握するため、関係各部に対しリスクの調査を指示する。
- (2) 潜在リスクが顕在化しないように、関係各部に対し各種規則・業務マニュアル類の整備、従業員への教育・啓蒙等必要な予防措置をとらせる。
- (3) やむなく発生したリスクによる損害を最小にするため、関係各部に対しリスク発生時対応マニュアルの整備、対応訓練（シミュレーション）の実施、保険への加入等必要な措置をとらせる。

教育研修

各事業所にリスク管理推進担当者を配置し、リスクに対する意識の向上と浸透を図っています。

東日本大震災被災地への復興支援

2011年度から東日本大震災の被災地へ元気を届けるプロジェクト「ひまわりプロジェクト」に協賛しました。2015年度は、わたらせ創薬センターで300ポットのひまわりの苗を育成し、その苗を宮城県名取市へ寄附しました。2016年度も継続実施を致しました。

ひまわりプロジェクト

「集い・はくむ・笑顔の環！」
皆さんが大切に育てたひまわり苗を植えます！

6月18日（土）
受付 9:50～

※雨天決行！ 参加費無料！

■日時 6月18日（土）10:30～12:30予定
■場所 目黒山荘イベント会場
管理棟5階研修室（9F）あり
〒151-8501 東京都目黒区

■参加料 無料（各社）
■内容 復興を目指す方々に元気を届けます
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。

■当日のスケジュール
●10:30～11:00 受付開始
●11:00～11:30 苗の植え付け
●11:30～12:00 記念撮影
●12:00～12:30 終了

■当日の持ち物
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。

■当日の服装
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。

■当日の連絡先
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。
●当日は、被災地へ100個以上のひまわり苗を届ける予定です。



社会とのコミュニケーション

観桜会

わたらせ創薬センターでは毎年、樹齢40年を超える桜を見る会を実施しており、今年も多数の方が訪れました。能代工場でも工場敷地内に近隣の皆様をご招待し、桜を見る会を実施しました。



△ わたらせ創薬センター



△ 能代工場

地域産業祭への参加

岡谷工場では毎年地元岡谷市の岡谷モノづくりフェアに、能代工場では能代産業フェアに2007年度より参加し、毎年多数の方々のご来場を頂き大盛況となっております。



△ 岡谷工場



△ 能代工場

納涼祭

わたらせ創薬センターおよび各工場では、毎年納涼祭に周辺住民の皆様にご好評を頂いております。また、当社への理解を深めて頂く機会にもなっております。



△ わたらせ創薬センター



△ 能代工場



△ 岡谷工場

地域清掃活動（生物多様性の保存活動の一環です。）

岡谷工場



岡谷工場では、諏訪湖畔の一定区間を受持ち、美化活動を行なう諏訪湖アダプトプログラム（里親制度）の契約を締結し、活動は10年以上継続しています。2011年度には諏訪湖アダプトプログラム実行委員会より感謝状を頂きました。また、社員一斉参加により湖畔公園の清掃も引き続き実施しました。



能代工場



旧金勇（かねゆう）

能代工場では、郷土の防風林として、また憩いの場所として市民に親しまれている“風の松原”の清掃ボランティア活動に参加しています。また、能代市が管理する歴史的建造物である旧料亭金勇の保存活動として、清掃ボランティアを実施しています。



わたらせ創薬センター



わたらせ創薬センターでは、会社周辺及び渡良瀬遊水地内の清掃活動を実施しました。

本社



本社がある御茶ノ水では、年2回千代田区の清掃ボランティア活動を実施しており、有志従業員が自主的に参加しています。

その他の活動

支店



営業所の中には、ケアハウスなどでボランティア活動に参加したところもあります。

わたらせ創薬センター



わたらせ創薬センターでは、杏の木を「全国友の会 小山支部」へ提供し、地域の植樹に貢献しています。

工場・研究所・本社見学の受け入れ



中学生、高校生、大学生、秋田県山本地域振興局他の見学を毎年受け入れております。

2015年度は4事業所（能代工場、岡谷工場、わたらせ創薬センター、本社）にて地球環境に配慮した最新の設備、技術やオフィスを紹介させていただきました。

インターンシップ



毎年本社、研究所、工場、営業所にて大学生、高校生を受け入れインターンシップを実施しております。

医療用医薬品の研究開発、製造、医療機関での適正使用の情報提供など、現場の魅力や雰囲気を直接に感じてもらっていただいております。

くすり情報センター

患者様や一般消費者、医療従事者（医師、歯科医師、薬剤師等）の方々からのお問い合わせに直接、電話口でお答する「くすり情報センター」を設置しております。
 （平日のみ：9時～17時、フリーダイヤル：0120-409341）

スポーツイベントの支援



当社は人々の健康を促す数々のスポーツイベントに協賛しています。特に、子供たちが心身ともに健康に育つよう、応援しています。

毎年恒例の「しもつけサッカーセミナー in 野木」は、好評のうちに16年目となり、今年もたくさんのお子様たちの応募をいただきました。指導はTVや雑誌、新聞でお馴染みのスポーツジャーナリスト中西哲生氏にお願いしました。絶妙なトークと優れた指導で、子供たちを楽しませてくれました。

キョーリンスマイルプログラム



当社は、2007年度よりコーポレートブランド活動の一環として、「笑顔のある社会」の実現を目指して、全社員一丸で具体的な活動を行うことになりました。活動をキョーリンスマイルプログラムと名づけ、「健康はキョーリンの願いです」をテーマに、各職場で様々な取り組みを展開しています。

<主な取り組み>

- ・募金活動（ユニセフへ寄付）
- ・使用済み切手収集（ジョイセフへ寄贈）
- ・ペットボトルキャップ収集
（途上国へワクチンを送る）
- ・買い物時にエコバッグ使用
- ・事業所地域周辺の清掃活動
- ・アルミ缶の回収（車椅子の寄贈）
- その他